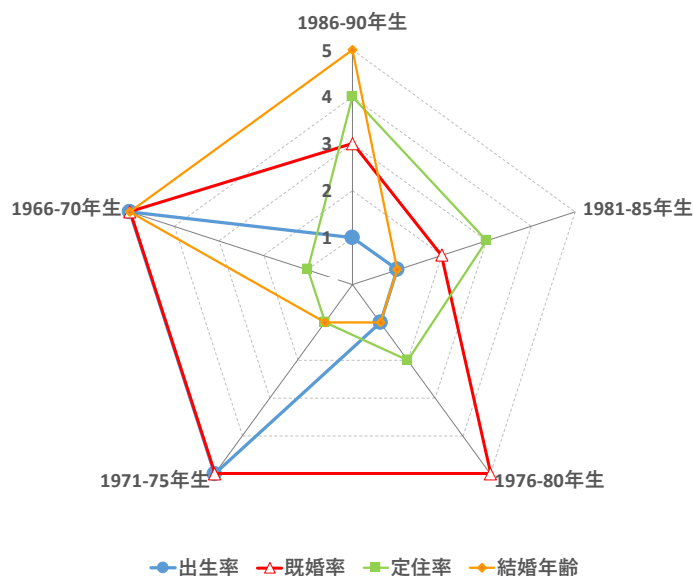


### (30) 栗島浦村

#### ①出生に関する総合評価

図30-1 コホート別総合評価



注：各コホート別の新潟県30市町村内の順位を5段階で評価している。

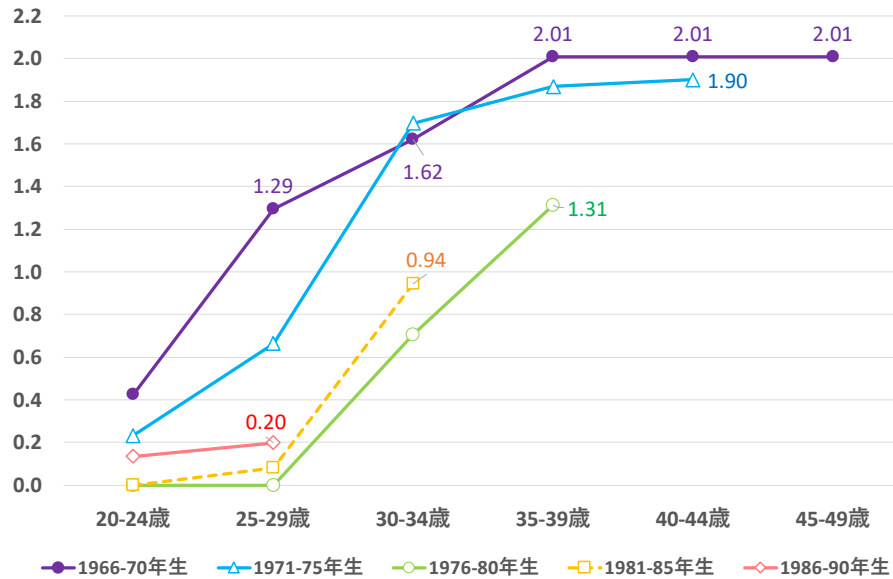
1. 合計出生率は、1966-70年生まれと1971-75年生まれは最上位であるが、1976-80年生まれから1986-90年生まれまでは最下位である。
2. 女性既婚率は、1966-70年生まれから1976-80年生まれまでは最上位であるが、1981-85年生まれは下位、1986-90年生まれは中位である。
3. 女性定住率は、1966-70年生と1971-75年生は最下位、1976-80年生まれは下位、1981-85年生まれは中位、1986-90年生まれは上位である。
4. 女性結婚年齢は、1966-70年生まれと1986-90年生まれは最上位であるが、1971-75年生まれから1981-85年生まれまでは最下位である。

#### 【総合評価】

1. 栗島浦村は、総じてコホート間のバラツキが大きい。1960年代後半生まれと1970年代前半生まれまでは出生率が最上位であるが、それ以降のコホートでは最下位に転落している。また、女性既婚率は1960年代後半生まれから1970年代後半生まれまでは最上位であるが、それ以降は中位以下になっている。女性定住率は1970年代以前が最下位であるが、1980年代生まれ以降は回復し、1980年代後半生まれは上位である。結婚年齢は1960年代後半生まれと1980年代後半生まれが最上位であるが、それ以外は最下位である。
2. 1970年代後半以降のコホートから、20歳代での出生がほとんどなくなっており、コホート合計出生率が極端に低下している。
3. ただし、1980年代生まれでは25-29歳以降の女性定住率が上昇しており、この傾向が続けば、人口再生産力の低下懸念はある程度解消されるかもしれない。

## ②コホート合計出生率

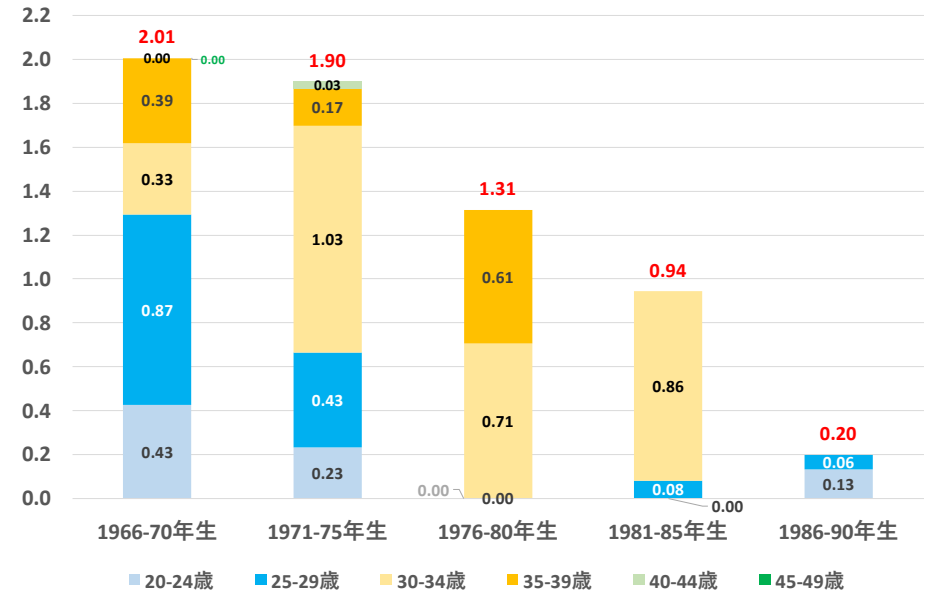
図 30-2 コホート合計出生率の推移



注：新潟県「福祉保健年報」より作成。

- ・ 図 30-2 は、粟島浦村のコホート合計出生率の推移を示している。
- ・ 県内他市町村と同様に、1966-70 年生まれと 1971-75 年生まれ以降のコホート、さらに 1976-80 年生まれ以降に合計出生率の大幅な低下がみられる。
- ・ ただし、もともと各コホートの女性人口も出生数も極端に小さいが、最近はさらに人口減少が進んだため、1976-80 年生まれ以降のコホートの出生率の推移は他の市町村と異なる形をしている。

図 30-3 コホート合計出生率の年齢区分別内訳

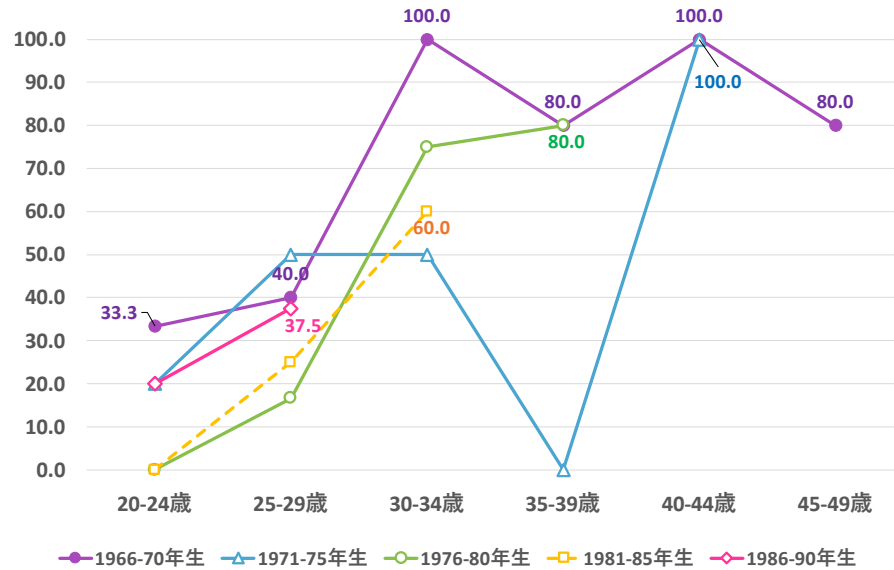


注：新潟県「福祉保健年報」より作成。四捨五入のため内訳の計と合計が一致しない場合がある。

- ・ 図 30-3 は、コホート合計出生率の年齢区分別内訳を示している。
- ・ 20 歳代の出生数は、1966-70 年生まれコホートの 1.50 人に対して、1986-90 年生まれは 0.19 人に極端に減少している。30 歳代では 1966-70 年生まれの 0.72 人に対して、1976-80 年生まれは 1.32 人である。
- ・ 1976-80 年生まれ以降、20 歳代でほとんど子どもが生まれていない状況が続いている。

### ③コホート別既婚率

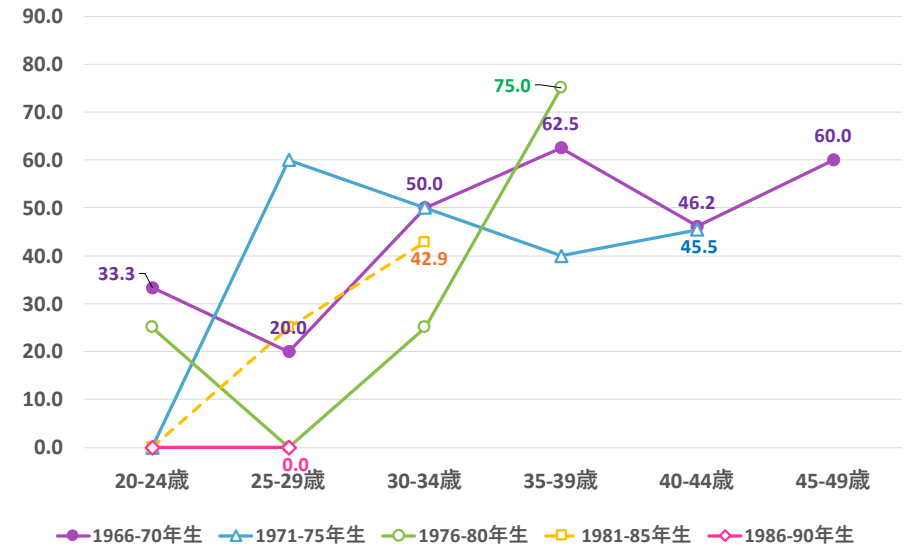
図 30-4 コホート別既婚率の推移(女性) 単位：%



注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 30-4 はコホート別の到達年齢までの女性既婚率の推移を示している。
- ・ 栗島浦村は各コホートの女性数がかなり少ないため、社会移動や離婚等で既婚率が大きく変動する。そのため、他の市町村と同様の傾向は確認できない。

図 30-5 コホート別既婚率の推移(男性) 単位：%

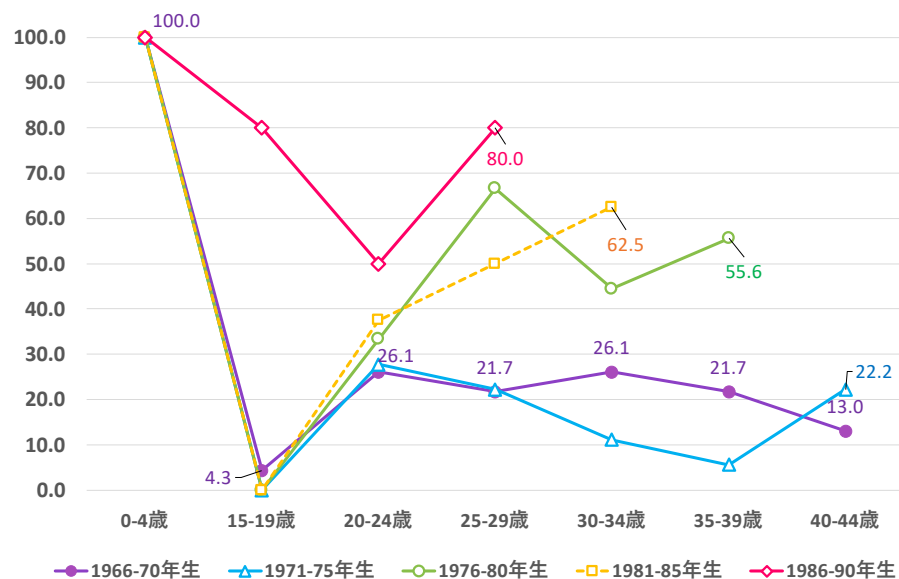


注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 30-5 はコホート別の到達年齢までの男性既婚率の推移を示している。
- ・ 栗島浦村は各コホートの男性数がかなり少ないため、社会移動や離婚等で既婚率が大きく変動する。そのため、他の市町村と同様の傾向は確認できない。

#### ④コホート別定住(残存)率

図 30-6 コホート別女性定住率 単位：人口指数

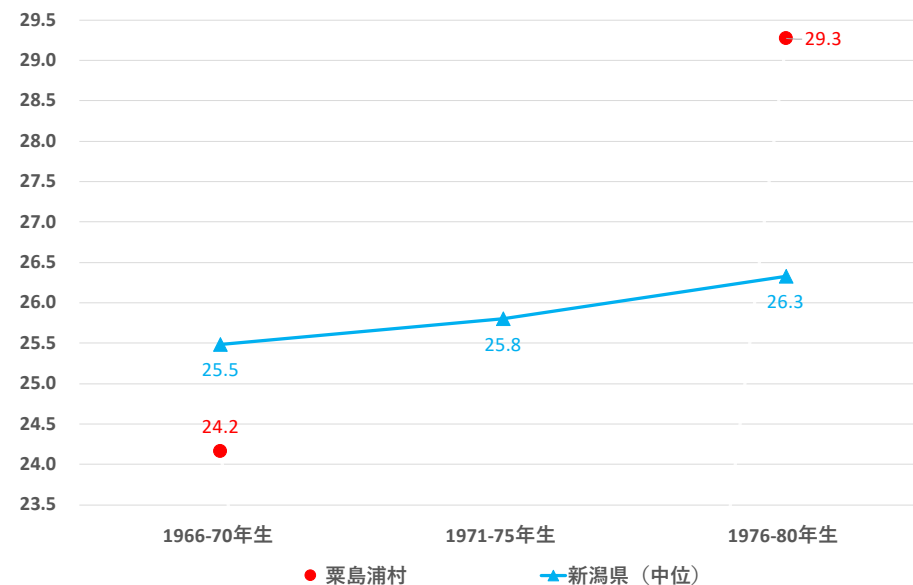


注：0-4歳人口=100。「国勢調査」より作成。

- ・ 図 30-6 はコホート別の到達年齢までの定住率の推移を示している。
- ・ 粟島浦村は各コホートの女性数がかなり少ないため、社会移動や離婚等で既婚率が大きく変動する。そのため、他の市町村と同様の傾向は確認できないが、25-39歳時でみると、1976-80年生まれ以降のほうがそれ以前のコホートよりも定住率が改善している。

#### ⑤コホート別女性平均結婚年齢

図 30-7 女性平均結婚年齢 単位：歳

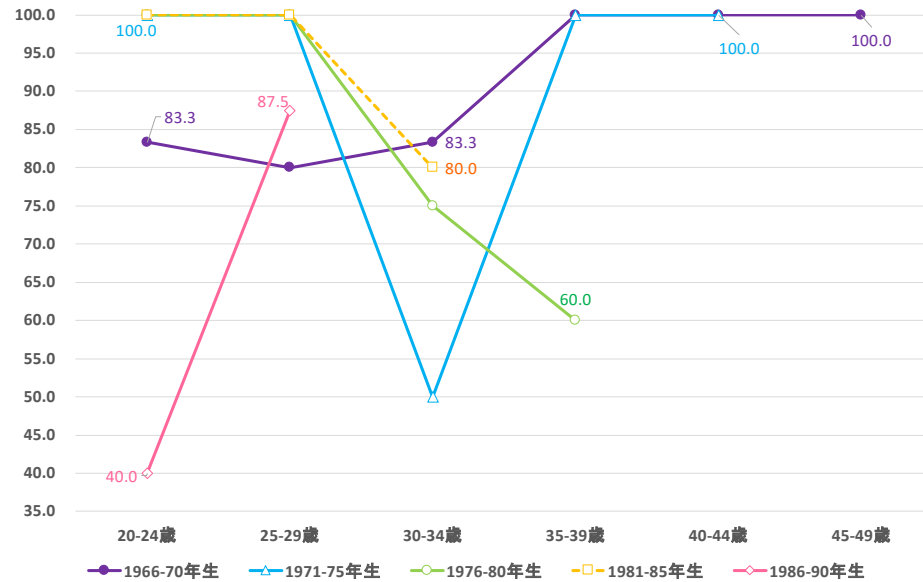


注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 30-7 はコホート別の 35-39 歳までの女性平均結婚年齢を示している。
- ・ 1966-70 年生まれ、1976-80 年生まれの 35-39 歳までの女性平均結婚年齢は、それぞれ 24.2 歳、29.3 歳である。1966-70 年生まれと比べて、1976-80 年生まれは 5.1 歳だけ平均結婚年齢が遅れている。なお、1971-75 年生まれの女性の結婚年齢は、ある年の既婚女性がゼロとなったため不可能であった。
- ・ 1966-70 年生まれの県内順位は 1 位と県内で最も早い自治体の一つであったが、1976-80 年生は 30 位と平均結婚年齢が県内で最も遅い自治体の一つとなった。

⑥コホート別女性就業率

図 30-8 コホート別女性就業率 単位：%

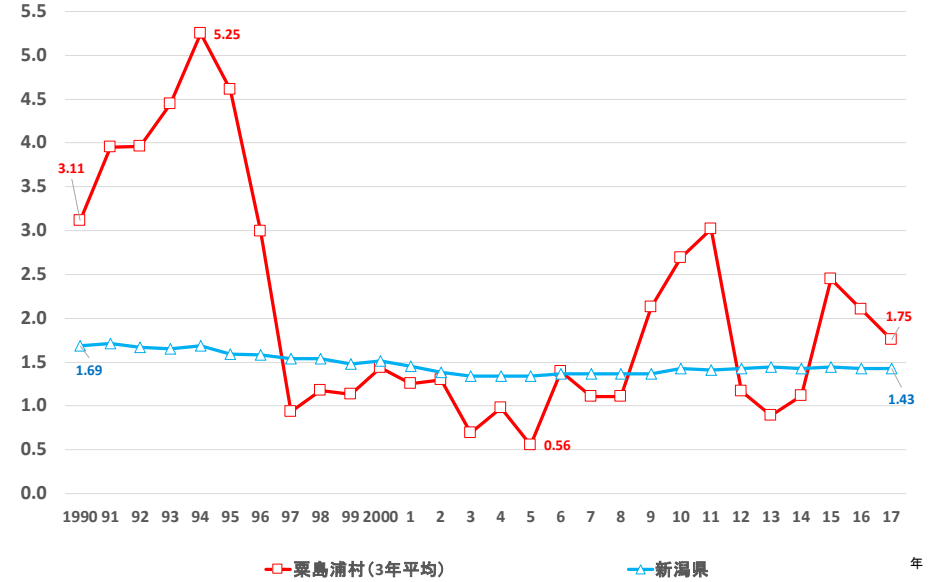


注：「国勢調査」より作成。

- ・ 図 30-8 はコホート別の女性就業率の推移を示している。人口が少ないため、変動が大きく、他市町村と異なるグラフとなっている。
- ・ 30-34歳の女性就業率を見ると、1966-70年生まれは83.3%で他のコホートよりも高くなっている。
- ・ 1981-85年生まれまでのすべてコホートでM字カーブが確認されている。

⑦期間合計特殊出生率

図 30-9 期間合計特殊出生率の推移



注：市町村の出生率は3年間の移動平均値である。新潟県「福祉保健年報」より作成。

- ・ 図 30-9 は、1990年から2017年までの新潟県平均と粟島浦村（3年平均）の期間合計特殊出生率の推移を示している。
- ・ 1996年以前は県平均よりも高水準で推移してきたが、1997年以降は県平均を下回る年が多くなっている。期間平均では0.62ポイント高いが、97年以降の平均は0.02である。
- ・ 粟島浦村の期間合計特殊出生率は、1994年の5.25をピークに大きく低下しているが、2005年の0.56を底に2017年には1.75までわずかに改善している。